

森の学校だより

ろうきん森の学校全国事務局 419-0305 静岡県富士郡芝川町下柚野165 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
URL: <http://www.wens.gr.jp/morinogakko/index.html> E-mail: forest@wens.gr.jp

森の人 Who's Who!?

山菜採りだけじゃない 森の魅力に気がつきました

お話をする人

福島地区

猪村 武(いむらたけし)さん 珠紀(たまき)さん

いずれも石川県出身で、いわき市に移り住んで40年余り。武さんは駅伝、珠紀さんはウォーキングが趣味だったが、定年後に参加した「いわきの森に親しむ会」で里山仕事や自然の楽しさに開眼。「ろうきん森の学校」の活動にも欠かせない常連メンバーに。

自然を“知る楽しみ”に すっかりハマってます

Q…ご夫婦で活動に参加して2年目だそうですね

そう、「いわきの森に親しむ会」に入ってから「ろうきん森の学校」の活動にも顔を出すようになった。森に行くなんて、以前は山菜採りぐらいだったけど、今じゃ定例の整備作業や勉強会、毎月の活動にも参加しています。きっかけは、市の植樹祭。植えた苗が気になって見に行ったら、枯れてしまう苗も多いのに驚いた。市に報告したら植え直してくれたけど。これじゃあ、森の手入れもしてやらんと木が可哀想だなあと思っていたところに、後輩から「親しむ会」の活動を教えられて参加したんですよ(武さん)。

Q…最初は常連でもなかったんですね

主人に連れられて時々顔を出すようになったんです。2回目に出たのが冬の自然観察会。寒いし雪もないし、そんなところで何ができるの?って思っていたら、冬芽の観察や、葉っぱの落ちた里山の散歩がとてもよかった。それ以来、植物の名前に始まって、鳥や虫、星や木といろんなものに興味が広がって、すっかり“知る楽しみ”にハマってしまいました。勉強会では大学の先生の講義もあったりするんですよ。知りたいことが山ほどあるから、この活動は長い間楽しめそうですね(珠紀さん)。

Q…武さんは整備班の担当だと聞いています

整備班はノコギリやチェーンソウで森の手入れを

したり、今年は観察道の整備もやった。敷地のなかに8の字型の回遊路を作りました。最近は何も始めたから野菜もたくさん採れます。ここの仲間は森林をもっとよくしたいと願っている人が多いから、作業の方法や道具のことも話し合える。それに、手入れをして森が元気になっていくのを実感できるんですよ(武さん)。

Q…自然観察とパン焼きは珠紀さんのご担当とか

パン作りは子育て時代からの趣味で、もう30年になります。種がふくらむのも、みんなに美味しいって言ってもらえるのも楽しいんです。ここには石窯があるからパンやピザ焼きは私の担当かな。自然観察はまだお手伝いですが、自然のなかで一緒に遊びながら人を感動させることができたらいいなあと、思うんです。立派な施設もあるし、いい指導者もいるので、ぜひ遊びに来て、この楽しさを体験してもらいたいですね(珠紀さん)。

手入れをすると森が元気になるのが分かるんです



間伐作業の“メタボ”は体にいい!?

最近、よく聞く「メタボ」。メタボリックシンドロームといって、内臓脂肪が増え心臓病や脳卒中の危険が高い状態をいいます。ベルトがきついというあなた、要注意ですよ。でも、体脂肪の減る「森のメタボ」もあるって知ってましたか？

みなさん、「間伐^{かんぱつ}」ってご存じですか？ 植林した木を間引き、森のなかに光を通して樹木の生長を促す作業です。日本では昔から高密度で植林し、できるだけ短期間にまっすぐで質の高い木材を生産してきました。そのためには、間伐を適切に行うことが不可欠なのです。また、間伐で林内に光や風が入ると、下草が増え、様々な生き物に生息環境を与え、私たち人間にとっても気持ちのいい森をつくることができます。

ところが、近年この間伐が十分に行われず、モヤシの様に細い木がびっしり生えた真っ暗な森が増えて問題となっています。こうした森は見た目が悪だけでなく、風や雪で折れやすく、根がしっかりと張れないために大雨や地震で土砂崩れを引き起こす危険もあります。林野庁によると、間伐が必要な森林は全国で約330万ha。これは関東地方1都6県の合計面積に匹敵します。

膨大な面積の間伐を行うには専門の技術者が



欠かせません。しかし、ボランティアが行える間伐も少なからずあります。ろうきん森の学校では、3地区それぞれで間伐作業も行っています。初心者が気軽に参加できる作業もたくさんあります。腕ほどの細い木でも高さは数メートルあり、切ったあとに森に光が差し込むのがわかります。予想以上に大きな空間が生まれます。

「木を切るなんて自然破壊だ」という声も耳にします。しかし農作物を手塩にかけて育てるように、間伐は木を育てる過程で不可欠なものです。森の作業で汗を流せば、森のなかが明るくスッキリするだけでなく、ココロと身体もスッキリ。これぞ、間伐体験「メタボ(メッチャ・楽しい・ボランティア)」!一緒に体験しませんか？

ありっちょの
体当たり
体験レポート
vol.6

幸せな木の人生を願って
間伐作業に挑戦!



体験する人
有正あかね

～「森林整備」in 福島～

“ありっちょ”こと、有正あかねは「ろうきん森の学校」の全国事務局担当。前職の教員時代に、自然体験で子どもたちの目が輝くと実感。現在は、ホールアース自然学校で奮闘しつつ、環境教育のプロを目指しています!さて、今日のありっちょはどこへ行く?

今回のありっちょは、福島地区へ。山に立つ木を初めて切り倒しました。

「ギギギッ」「ズドーン」…。木の倒れる音が森のなかにこだまします。「ああやって倒されたら木も本望やろなあ。家の柱とか、薪とかスパッと次の人生(木生?)に移れるよ」なんて思いながら、私が切る相棒の木を品定め。目に留まったのは、私と同い年くらいのスギで、太さは直径15cm弱。幸か不幸か選ばれた相棒は、今日が新たな旅立ちの日となるのです。

斜面でまっすぐノコを引くのは意外に難しく、「ゆがんでるよ～」と何度も注意されます。「これができればパソコンなんて簡単なものよ!!」という山男の言葉にも納得。心優しいスタッ



まずは、切りやすい高さで挑戦。

フの方に助けていただきながら、やっとのことで「切り倒した!」と思ったのですが、倒れるときに聞こえる爽快な音はいつまでたっても聞こえません。結局、スタッフの手馴れた作業によって、やっと倒すことができました。私の相棒には、なんとも歯切れの悪いスタートを切らせてしまいましたが、次の人生での活躍を期待しています。



労働連職員有志の方も参加!

適度に人が手を入れることで健全になる森。切り倒したあとの空を見上げ、その意味を実感しました。



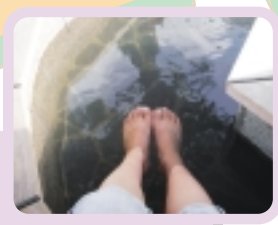
山も海も楽しさ いっぱい!



福島地区の魅力は、温泉や海も楽しめること。もちろん、森の自然もこれからが本番です。



夏のお楽しみは昆虫探し!? カブトムシの幼虫が成虫になる日もそろそろです。



最寄り駅の湯本駅には「足湯」があります。ズボンをたくし上げてホットー息。市民の憩いの場です。

● 自然わくわく観察会 ～春の野外料理～

「森の恵みを得ること」が「森の手入れ」に繋がれば…、それが福島地区の取り組みのひとつ。今回の「自然わくわく観察会」は、ハハコグサ、スマレ、タラノメ、コゴミ、ワラビなどその場で採取した約30種類の野草や山菜を



摘みたての山菜をその場で天ぷらに。絶品です!

天ぷらにさせていただきました。

福島地区の食事ですっかり舌が肥えた参加者たちも、この山菜尽くしには感服です。同時に、野草や山菜の生育する環境も観察しました。山菜を植物としてじっくり観察することで、里山の自然の仕組みも理解していただけたと思います。今後もこんな「おいしい」活動を、森の手入れに役立てていきます。

● 800坪の畑で自給自足も夢じゃない!?

畑にはジャガイモ、サツマイモ、トウモロコシなどたくさんの野菜が植えられています。6月はじめには、タマネギやソラマメも収穫。田んぼや畑での活動が福島地区「森の学校」の大きな楽

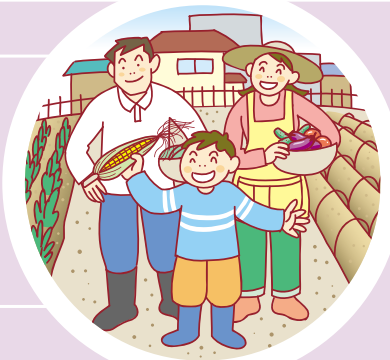
しみになってきました。

この畑は5～6年前までは放置され、藪になっていましたが、1カ月かけて再生整備し、約300坪の見事な畑に変身しました。去年は100坪しかなかった畑が今年はなんと800坪に! 半分は野菜畑、半分はブルーベリー畑です。自給自足の活動も夢ではないかもしれません。



ブルーベリーの収穫が楽しみ!

市民農園

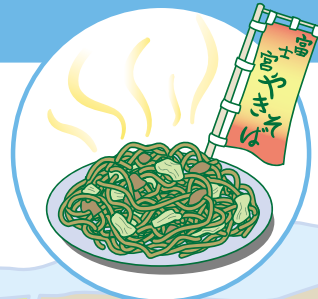


個人の趣味や体験学習などの目的で農地を借りて花や野菜を育てる「市民農園」が増えています。放置された農地の有効利用を目的に、平成17年度より地方公共団体や農業協同組合以外の者も小規模農地を貸すことができるようになりました。土地だけを借りるものから、農家の方の指導を受けられるもの、滞在型のものなど運営形態もさまざまです。自治体に問い合わせれば地域の情報を教えてもらえますよ。

夏野菜もビールも うまい季節!



竹やぶを開墾して作った畑にはスイカやキュウリが育っています。大人の方はビール片手に枝豆もどうぞ。



富士宮市は「富士宮やきそば」も有名。6月に開かれた全国B級ご当地グルメの祭典では大賞を受賞し、見事2連覇。ぜひご賞味あれ。

<http://www.umya-yakisoba.com/b1g01.htm>



太陽の光を求めて
そら豆もニョキッと
顔を出します。



● 葉っぱで木を見分けよう!

今回の講師は『葉で見分ける樹木』の著者、林将之さん。山口出身の若き葉っぱの専門家です。見分け方の4つのポイントを習った後、2チームに分かれてエリア内の樹木調査を行いました。その後、木をテーマに周辺の里山



林さんの著書『葉で見分ける樹木』を片手に。

を散策。「ビナンカズラは整髪料として使われていたんですよ」なんて「木になる話」に参加者一同感心しきりです。「間違ってもいいからまず自分で調べて、自分なりの答えを見つけることが大事」という言葉が印象に残りました。木の名前が分かると、木との距離もぐーんと縮まる気がします。

● 森と畑のようちえん ～野原であそぶ!～

富士山もぼちり見える晴天に恵まれ、自分たちが食べるものは畑や野原から調達、というサバイバル!?な2日間。野原から摘んできたイタドリはそのままおやつに、ヨモギはバームクーヘンの中へ。ただの「草」が、おいしい食べ物に変身することに子どもたちは

驚いた様子。イタドリを食べて、「茎を食べた〜!」という感想も(笑)。2日目の朝は、ちよっぴり早起きしてタケノコ堀りへ出発。意外な重労働に、お父さんも大活躍。子どもたちもせっせとご飯の材料堀りに精を出しました。

たくさん笑ってたくさん遊んだ2日間。次回は7月21、22日。「水であそぶ!」で待ってますよ。



みんなでコネコネ。タケノコ入りのハンバーグ!

しゅん
旬



「旬」というのは、農産物や魚介類の収穫量が増え、安く美味しくいただける時期のこと。栽培に適した時期の食材だから、農業や肥料の使用も比較的抑えやすく、化石燃料を使ってハウス栽培する必要もありません。なにより、栄養価も高く新鮮でおいしい! そして定番の旬の食材は、長年の食習慣から、その季節に体が必要とする栄養分をたっぷり含むものが揃っています。「旬」のものは体にも環境にもいいんですね。

万代池の水辺は花ざかり



夏。万代池の岸边にはサワギキョウなど水辺の植物が咲き、チョウトンボがひらひらと舞う美しい季節です。

ときには万代池のほとりです“青空教室”も。



森林学習ゾーン

生物多様性ゾーン

ひろしま自然学校、動物調査担当の大丸さんはガが大好き。美しい写真をHPにアップしています。
<http://www.hs-gakkou.jp/mothv1/moth.html>



グミオオウスツマヒメハマ

万代池

あおぞら広場

憩いの水辺

作業小屋

トイレ

鑑賞ゾーン

モデル林ゾーン

「たたら製鉄」の跡を発見!

敷地内に「たたら製鉄」の最初の工程、砂鉄を採取する「鉄穴流し(かんながし)」の跡を発見。文化(史跡)の魅力も味わえる里山整備を目指します。

● 森のカフェ ～山菜採りと山菜料理～

去る4月21日、ようやく春の訪れた森の学校に集合した参加者は、おいしい山菜料理を夢見ていざ出発。散歩をしながら山菜を集めました。山菜採り名人による山菜の見つけ方や解説、それにまつわるエピソードも聞きながら、



たくさんの山菜、香りも歯ごたえも千差万別!

みんなで和気あいあい。

少し時期が早く収穫は少なめでしたが、持ち寄った山菜も加えて、竹の子ご飯、タラやコシアブラの天ぷら、キクイモの素揚げ、ノビルのおひたし、セリの胡麻和え、ミツバの味噌汁、焼き竹の子などなど山菜のフルコースに、みんなお腹いっぱい! 春の陽気の下、五感を全部使って旬を味わった1日でした。

● プロジェクトワイルド

5月19日～20日、プロジェクトワイルド・エドゥケーターの養成講座を行いました。今回の講師は環境教育事務所Leafの河野さんと、ひろしま自然学校理事の大丸さん。大丸さんは動物園の獣医さんなので、時折飛び出すお

得意のマニアックな動物ネタに参加者も興味津々です。さらに、巨大望遠鏡が何台もある民宿「夢天文台」に宿泊するオプションでは、北広島の夜の星空観察も。特に、土星の輪の観察では歓声があがりました。

豊かな森や真っ暗な夜空…。こうした自然を体感・体験し、実習できる場があるということは、とても貴重なことなんですね。



「みんなで知恵を出し合って」。考えたり発表したり。



プロジェクト・ワイルド

アメリカで生まれた体験型プログラム。環境教育を学び、環境保全活動を行うことで、人間が野生動物と共生し、地球環境にもよい影響を与えることを目的としています。参加者が野生動物やエサ、住処、水などの役を演じてみるなど、生態系のしくみと人間の関係などを模擬体験できるアクティビティ(活動)が特徴。日本でも1999年に導入され広がりを見せています。

<http://www.projectwild.jp/>

森の掲示板

道具考

6

まき
薪



人間が使う最古の燃料で、日本でも1960年代までは地方都市の主要燃料だった。現在も世界の木材消費量の半分近くは燃料用。針葉樹は火が付きやすく、火持ちがいいのは広葉樹といわれる。小枝や柴を集めたものは「粗朶」と呼ぶ。

事務局より

ドイツで開かれたサミットの主要議題のひとつは「地球温暖化防止」でした。映画『不都合な真実』でも警告していますが、もはや一刻の猶予も許されない状況にあるようです。10年前の「京都会議」の取り決めにより、日本は来年度から5年間で1990年比6%の温室効果ガスの排出削減を義務づけられていますが、既に2005年時点で1990年に比べ8%以上も排出が増えており、実際には合計14%以上の削減が求められます。森林間伐の促進は、健全な森づくりだけでなく、森林のCO₂吸収を促進させる有力な対策にもなるとされています。ところが、間伐が不十分なため、環境省などの試算によると2005年のCO₂森林吸収分が予定の8割弱にしか達していないとのこと。

木を切ることで森を育て、温暖化防止にも役に立つ。みなさんもぜひ一度、間伐作業を体験してみてください。

ろうきん森の学校 活動予定

活動にはどなたでも参加できます。詳細は各地区の事務局にお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 袖野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

8月

- 11(土) いきもの自然紀行
～野生動物の気配を探る～
● 1,500円
- 19(日) 里のめぐみのおすすわけ
～「木と竹」楽～
● 2,000円

9月

- 8(土) いきもの自然紀行
～秋の花と囀く虫～
● 1,500円
- 16(日) 里のめぐみのおすすわけ
～木の実業～
● 2,000円

10月

- 13(土) いきもの自然紀行
～秋の森と木登り体験～
● 1,500円
- 21(日) 里のめぐみのおすすわけ
～きのこ楽～
● 2,000円

Information

NPO法人ホールアース研究所 担当：山川、井戸
419-0305 富士郡芝川町下袖野165
TEL：0544-66-0790 FAX：0544-67-0567
E-mail：forest@wens.gr.jp

Access

電車：JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
車：東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

- 8月18(土) 自然わくわく観察会
～木を育てよう～
● 300円

定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）

- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
- 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
- 第1、第3日曜日…調査
- 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

- 15(土) 自然わくわく観察会
～野外料理～
● 300円

定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）

- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
- 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
- 第1、第3日曜日…調査
- 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

- 13(土) 自然わくわく観察会
～秋の恵みをいただきます～
● 300円

定例作業（誰でも参加できます。当日9時、現地集合）

- 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
- 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
- 第1、第3日曜日…調査
- 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

Information

NPO法人いわきの森に親しむ会
970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2 湯ノ岳山荘内
TEL：0246-44-3273 FAX：0246-44-3273
E-mail：yunodake@gray.plala.or.jp

Access

電車：JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
車：常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



広島地区

※毎週月曜日は里山整備活動。参加自由・無料。初参加は問い合わせを。

- 2(木) ユースボランティア養成講座
～自然体験活動・技術編2～
沢登り
● 1,500円(高校生以上)

- 25(土) 森のカフェ
～屋台村&星空散歩～
● 2,000円

- 17(月・祝) 小麦プロジェクト
～収穫小麦でパン焼き～
● 2,000円

- 30(日) ユースボランティア養成講座
～自然体験活動・技術編3～
ネイチャークラフト
● 1,500円(高校生以上)

- 8(月・祝) わくわく探検隊3
～ネイチャークラフト&
森の基地づくり～
● 3,000円

- 20(土) 森のカフェ
～森の学校フェスティバル～
● 2,000円

Information

NPO法人ひろしま自然学校
733-0004 広島市西区打越町11-8-207
TEL：082-237-1163 FAX：082-237-8863
E-mail：nkk2002@mac.com

Access

電車：JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
車：広島自動車道広島北I.C.より20分

